

3 月の演奏会に出演された方はお疲れさまでした。お手伝いくださった方、また、ご来場くださった皆さまもありがとうございました。岡山フルートの会らしい、人との繋がりが見える心温まる素晴らしいコンサートになったと思います。また来年に向けてコツコツ頑張しましょう！

＃岡山フルートの会 2017 年度総会

岡山フルートの会の総会を以下のように開きます。2017 年度の活動や予算などを協議しますので、会員の皆さまには是非ご出席ください。出席調査のハガキを同封しておりますので、締切(4/28)までにご返送ください。

日時:5 月 21 日(日)13:30～16:00

場所:長谷川楽器店 3 階ホール

※出席調査ハガキの締切:4 月 28 日(金)当日消印有効

※総会終了後に出席者で合奏をしますので、楽器と譜面台をご持参ください。

＃第 38 回演奏会の反省会

3 月 19 日に開催した第 38 回岡山フルートの会の演奏会の反省会を、下記のように行います。実行委員の皆さまにはご参集くださいますようお願いいたします。

日時:4 月 18 日(火)19:30～

場所:長谷川楽器店 3 階ホール

※出欠につきましては、立石さんにご連絡ください。

立石さん:kazumi.flute@gmail.com

＃理事会

総会準備のための理事会を以下のように開きますので、理事の皆さまにはご参集ください。なお、理事以外の方もご出席いただき、ご意見をお聞かせいただければ幸いです。

日時:4 月 18 日(火)演奏会反省会終了後(20:00 からの予定)

場所:長谷川楽器店 3 階ホール

※出欠につきましては、立石さんにご連絡ください。

立石さん:kazumi.flute@gmail.com

＃会報係のお願い【重要】

現在、奇数月と4月に約 230 人おられる岡山フルートの会の会員の方に、会報と演奏会のチラシ等を郵送しております。このための封筒への袋詰め作業を、該当月の第1火曜日の19時から1時間程度、表町の長谷川楽器店の3階ホールをお借りして、会報係の方と有志の方で行っています。

最近、会報係の方もご都合がつかない時もあり、人数が不足するケースが多くなってきました。つきましては、新しい係の方を 4～5 名程度お願いしたいと思います。アヴァンテやルミエールでご活躍の方でまだフルートの会での担当をお持ちでない方、それ以外の方でも応援をしていた

だけの方がおられましたら、下記までご連絡ください。

なお、1年半に1回程度、会報の印刷が回ってきますが、パソコンをお持ちでない場合は、会報係チーフが代行します。今は印刷機が進歩していますので、岡山駅の北にある「きらめきプラザ(岡山県総合福祉・ボランティア・NPO 会館)」等で30分程度の作業となります。

連絡先:谷川 治さん(会報係チーフ)携帯:090-8364-9375 E-mail:qzb03677@nifty.com

#星っさんコーナー(その132)

「ミセス・バッハーバロックの名曲は夫人によって書かれた」 顧問 星島明郎

BSテレビのドキュメンタリー番組で、上記タイトルの放送を見ました。その内容は、18世紀バロック時代最大の作曲家と言われるJ.S.バッハ(大バッハ)の作品とされていた名曲の中、かなりの曲が妻のアンナ・マグダレーナ・バッハによって書かれているらしいと言う番組でした。それは、オーストラリアの著名な音楽家であるマーティン・ジャービス教授を中心とする音楽学者たちによって発表されたものでした。彼等は「バッハの有名な曲の一部は、再婚した2番目の妻アンナ・マグダレーナと出会った後に作られている。バッハは、彼女に触発されて曲を書き、そして彼女も直接作曲に関わっていたと思われる。そして無伴奏チェロ組曲、平均律クラヴィーア曲集第1巻などは、楽譜の書き方や筆跡鑑定などあらゆる科学的方法による長年の研究の結果、大バッハではなく夫人のアンナが作曲したと考える方が妥当との証拠を見つけた。又、ゴルトベルク変奏曲も夫婦の共同作業によるもので、有名な主題のアリアは妻のアンナが作曲し、変奏部分はバッハが書いたのではと推測する。アンナは素晴らしい歌手としてだけでなく作曲家でもあった。この時代に女性も作曲に携わっていた人がいたという事で、音楽の歴史が塗り替えられるかもしれない。」と言っているのです。

かつて私が大学で勉強した音楽史の教科書(堀内敬三著・音楽之友社)には、次のように書かれていました。「バッハは23歳の時、従妹のマリア・バルバラと結婚し、37歳の時21歳の若く美しいソプラノ歌手アンナ・マグダレーナ・ウェルケンと再婚した。この人は写譜も上手で、伴奏も弾き、音楽の上の好伴侶であっただけでなく、貞淑で愛情のある人であった。バッハの作品は彼の生きていた間には殆んど出版されず、もしアンナ・マグダレーナ夫人が丹念に写譜しておかなかったならば、その大部分は失われてしまったであろうと思われる」と。つまりアンナの音楽面での業績は、バッハの曲を写譜して残すことにあったと結論付けられていたのです。

大バッハは膨大な作曲を残したことは確かですが、その一部は彼の息子たち(先妻の子であるフリーデマン・バッハやエマヌエル・バッハ、後妻の子であるクリストフ・バッハやクリスチャン・バッハ)などの作と言われるものや親子の共作との説もありますが、真実はどうなのでしょう。マーティン・ジャービス教授たちによる研究の真偽は未だ謎ですが、今後いろいろと研究・検証がなされていくのではないのでしょうか。あの有名なトッカータとフーガニ短調も、現在は専門家の多くが、これを書いたのは大バッハの弟子だという見方をしているそうですよ。

#演奏会情報

♪岡山フルートカルテット演奏会 Vol.9

日時:4月23日(日)16:00開演(15:30開場)

会場:日本福音ルーテル教会

入場料:1,000円(全席自由)

出演:F1/安達雅彦,伊豆丸利江子,熊瀬 好,野崎めぐみ,原田浩征,Pf/松下智子

曲目:J.シュトラウスⅡ/アンネン・ポルカ W.A.モーツァルト/交響曲40番 他

お問合せ:090-8993-8543(安達さん) 090-8608-6280(熊瀬さん)

♪岡山交響楽団第 63 回定期演奏会

日時:5 月 14 日(日)14:00 開演(13:00 開場) 13:30 よりウェルカムコンサート

会場:岡山シンフォニーホール

入場料:一般 1,000 円(前売 800 円), 学生(高校生以下)500 円(前売 400 円)

出演:指揮/杉本賢志, Fl/熊瀬 好, 伊豆丸利江子, 清水昌美,

沼本奈緒子, 齊藤諒子, 菅原英里子

曲目:チャイコフスキー/イタリア奇想曲, ブラームス/交響曲第 2 番 他

お問合せ: 090-1332-7941(菅原さん)

♪デニス・ブリアコフ フルートリサイタル 2017 岡山公演

日時:6 月 21 日(水)19:00 開演(18:30 開場)

会場:ルネスホール

入場料:一般/3,000 円, 学生/1,500 円 (当日券:各 500 円増)

出演 D.ブリアコフ(Fl), 石橋尚子(Pf)

曲目:J.ブラームス/クラリネット・ソナタ第 1 番, S.プロコフィエフ/フルート・ソナタ 他

チケット取扱い:イープラス <http://eplus.jp> , 086-225-2858(長谷川楽器店) 他

♪セレーナ・コンサート Vol.12

日時:6 月 25 日(日)14:00 開演(13:30 開場)

会場:岡山シンフォニーホール スタジオ 1

入場料:1,500 円(当日 2,000 円)全席自由

曲目:W.A.モーツァルト/ピアノ協奏曲 K.466(Pf 西堀加蓉子), 「お菓子の世界」より/湯浅 昭

お問合せ:090-8993-8543(安達さん)

※演奏会情報&チラシの会報への同封について

演奏会情報は 4 月 28 日(金)までに谷川さん(会報係チーフ)に連絡してください。また, 演奏会のチラシを会報封筒に同封・郵送(原則として奇数月のみ)を希望される場合は, A4 版はそのまま(A3 版は二つ折りにして) 袋詰めの日時に長谷川楽器店に持参してください。その際, 必ず事前に会報係チーフに連絡し, 会報発送数を確認してください。

会報係チーフ連絡先:qzb03677@nifty.com(谷川さん)

※チラシをホームページに掲載する方法について

演奏会のチラシを岡山フルートの会のホームページに掲載してほしい会員は, チラシを折らないでホームページ係チーフ(柴田さん)に郵送してください。なお, チラシを PDF 化できる会員につきましては, 以下のアドレスにファイルを添付してお送りください。

ホームページ掲載用チラシ送付先:柴田 聡さん

〒703-8282 岡山市中区平井 1126-52 okayama-flute@mail.goo.ne.jp

【会報の封筒詰めのお知らせ】

5 月号の会報の封筒詰めを, 5 月 2 日(火)午後 7 時から長谷川楽器店 3 階ホールで行います。会員の皆さまには, 封筒詰めのお手伝いをお願いします。